

愛に生き

深川市立一已中学校 学校だより

令和6年11月8日

真に生き

発行者：深川市立一已中学校 電話：0164-22-3341 FAX：0164-22-3653
<http://ed.city.fukagawa.hokkaido.jp/ichiyanjh/index.html>

美に生きる

「学校では働き方改革が進行中です」 校長 高杉直人

晩秋を迎え、ハラハラと散る木々の葉を踏みしめ、早々と顔を出す月を眺めて帰路につくと、いささかの寂寥感を覚えてしまいます。待望のエアコンもお休みをいただき、ストーブが活躍する時期になりました。そろそろ雪が舞い散ってきますが、寒さ本番の前に保護者の皆様は、体調を崩されていないでしょうか。

10月18日（金）に、田中市長様をはじめ多くのご来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様をお迎えし、統合10周年記念式を行いました。生徒を含めご参集いただいた皆様と、統合前の一已中学校、納内中学校、多度志中学校の歴史と伝統を顧みて、未来の本校への期待を確認したところです。

生徒には、これまでの素晴らしい先輩たちのように一已中学校生としての誇りを高め、学びを積み重ね、自らのよさや可能性を高め未来を拓くとともに、高めた力をもとに地域の未来を豊かにするようお願いをしました。

なお、本記念式は、関係の保護者や地域の皆様、教職員、生徒等が行う準備などをスリム化するとともに、式本来のねらいを達成できるよう内容を精選して実施いたしました。

さて、ご承知のことと思いますが、現在、全国各地の学校では、「働き方改革」に関する取組が進められています。これは、教員がよりよい教育活動を行えるよう、心身ともに健康を保ち、誇りとやりがいをもって働くことができる環境の整備を進めるものです。

現在、北海道では、半数以上の教員が、規則で定められた月45時間という時間外勤務の上限を越えて勤務しています。また、このような現状からか教員になることを希望する人が減少していく状況になっています。

これまでも、多くの先生方は、教師という職の使命感から教育活動充実のために、あれもこれもと引き受け働いてきました。学校や子どもに関することは何でも引き受けなければならないという意識が強く働いていたのかもしれませんが。

しかし、それによって、先生方が疲弊し、教員を志す希望する有能な人が減っていくのであれば、それは結果として「子どものため」にはつながりません。

そこで、より分かりやすい授業を行うことや教育活動の質の向上などのために、働く環境の整備、教師という職の魅力の向上に向けて、出退勤時間の確認、ICTの活用による業務の効率化など働き方を改善する様々な取組を進めています。

なお、文部科学省からは、基本的には学校以外が担うべき業務として、①登下校に関する対応、②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応、③学校徴収金の徴収・管理、④地域ボランティアとの連絡・調整（その業務内容に応じて、町や教育委員会、保護者、地域学校協働活動推進委員や地域ボランティア等が担うべき）と示され、さらに、校内外の清掃や部活動などは学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務として示されています。

今後も、このような業務の見直しを含め、学校が担ってきたが保護者や地域の皆さんの協力を得て進めていけるものは整理しつつ、効果的で質の高い教育活動をめざして、すべての学校が取組を進めていくこととなりますのでご理解とご協力をお願いします。

一 已 中 学 校 T O P I C S

統合 10 周年の節目に 10月18日(金)、一已中学校統合10周年記念式が行われました。同窓会役員、PTA役員、教職員を中心に、実行委員会を立ち上げ、記念式の実施に向けて取り組んできました。当日は、地域授業参観の実施、オープニングセレモニーとして、「10年の歩み」(動画)、吹奏楽部演奏を披露しました。式の最後には、一已中学校校歌を参列した方々で斉唱しました。深川市長をはじめ、多くのご来賓に参列していただき、生徒、保護者とともに、統合10周年の節目を祝いました。



生徒代表の挨拶

今年度、深川市立一已中学校が統合10周年を迎え、本日の記念式に参加できたことを嬉しく思います。

平成26年、多度志中学校、納内中学校、一已中学校が統合して現在の一已中学校になり、よかったことがたくさん挙げられます。中でも一番の良さとして挙げられるのは、「多くの仲間と出会えること」ではないでしょうか。

一已中学校で生活することにより、新しい友達が増え、様々な地域のことを知ったり、人との関わり方について学んだりする機会が増えたという人は、たくさんいると思います。勉強やスポーツで競い合える仲間、迫力ある合唱を作れる仲間、一緒に学んで、一緒に遊び、時には相談ができる仲間に出会えることは、何にも代えがたいものです。

そんな貴重な場となっている一已中学校。その一已中学校の在校生である私たちは、支えてくださっている地域の方や保護者の皆様への感謝を忘れてはならないと思います。また、勉強に行事、生徒会活動、部活動などに真剣に取り組み、一已中学校を良い学校にしてきた卒業生の皆さんへの感謝も忘れてはならないと思います。

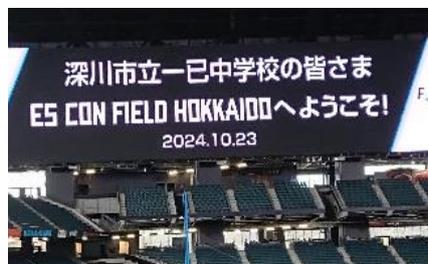
多くの人の思いが詰まっている、この一已中学校をさらに良い学校にできるよう、これからも私たち在校生は、様々なことに取り組み、より充実した生活を送っていきましょう。

最後に、本日、統合10周年を記念するこの場に在校生として参加する機会に恵まれたことに感謝するとともに、一已中学校のさらなる発展を願い、生徒代表の言葉といたします。

令和6年10月18日 一已中学校生徒代表

第2学年泊研修 10月23日(水)、24日(木) 札幌市

1泊2日の行程で、①エスコンフィールドスタジアムツアー、②札幌市内自主研修、③専門学校での職業体験などを行いました。事前に調べ、実際に体験し、成果をまとめ、振り返る学習活動から、多くの学びを得ることができました。宿泊研修をとおして「相互の信頼関係を養う」「自治的意識を養う」「規律ある集団行動を身に付ける」3つの大きな目標を達成しました。1人1人が、今後の学校生活につなげていきます。



☆札幌自主研修の主な行先
時計台 白い恋人パーク テレビ塔
青少年科学館 サンピアザ水族館
北海道神宮 藻岩山展望台
北大博物館 サッポロビール博物館
オリンピックミュージアム
昼、夕食も研修中に取りました。



☆専門学校職業体験行先
札幌情報未来専門学校
札幌リハビリテーション専門学校
札幌プライダグ&ホテル観光専門学校
北海道スポーツ専門学校
愛犬美容専門学校